



神を仰ぎ 人に仕う

Chapel News

2024年11月8日(金)

No.9

孤独のとなりに神がいる

小説『氷点』などの作品で名高いクリスチャン作家である三浦綾子(1922-1999)の随筆集『孤独のとなり』には、以下のような文章があります。

まわりにいくら人がいても孤独を癒やすことはできない。私はこうした孤独の生活を何年か持った。だが幸い、遂に私はその孤独の淵から立ち上がることができた。立ち上がらせてくれたのは、私の場合、イエス・キリストの父なる神であった。

自分が孤独だと思っていた時、実はすぐそのとなりに神がいたのである。私は只、目をかたくなにつぶって、となりにいる神の存在を知らなかっただけなのだ。

神を信ずるようになって以来、私は明らかに変わった。外目にはどう映ったかわからないが、私の心の、癒え難かった孤独の病は遂に癒えた。…信仰を得て以来、私はほとんど孤独に悩まされることはなくなったのだ。

それは、真の神と対することを知ったからだ。祈ることを知ったからだ。自分のすべてを知ってくださる神の視線を感じずからだ。私はもはや、一人ではないのだ。

孤独で荒んだ生活も体験した三浦綾子にはまた、三浦光世という生涯のパートナーが与えられました。彼女を救ってくださったイエス・キリストの父なる神との出会いは、礼拝を中心とするこの聖学院大学の至るところで、みなさんにも用意されています。

(人文学部チャプレン 柳田 洋夫)

2024年度年間聖句

主はあなたの呼ぶ声に答えて 必ず恵みを与えられる。

(イザヤ書 第30章 19節)

全学礼拝期間について

2024年度秋学期の全学礼拝は、下記日程でチャペルにて行っています。

毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでも自由にご参加ください。

秋学期/2024年10月1日(火)~2025年1月17日(金)

(11月20日(水)クリスマスツリー点火祭、12月18日(水)クリスマス礼拝、2025年1月7日(火)~1月10日(金)の日は除く)

聖学院教会での礼拝

毎週日曜日 10時30分から日本キリスト教団聖学院教会の礼拝が行われています。

こちらにもご自由に参加いただけます。

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず
悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



★ 全学礼拝 ご協力をお願い ★

- * 席は詰めすぎずに着席
- * 起立での讃美歌の歌唱、主の祈りの唱和
- * 携帯電話はマナーモードに設定して、しまってください

◆ 怪しい勧誘に注意 !! ◆

正体を隠して、学生を狙うカルト集団や悪徳商法の勧誘が広がっています。学生の皆さんは十分気を付けてください。

11月12日(火)

— 召天者記念礼拝 —

司会・奨励 菊地 順
 (政治経済学科特任教授)
 奏 楽 山田 志帆
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 270 番 1、2 節
 聖 書 ヘブライ人への手紙
 12 章 1～2 節(新約 P.416)
 祈 禱
 奨 励 「伝統の継承
 —初代学長・金井信一郎先生を憶えて—
 祈 禱
 讃美歌 270 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月13日(水)

奨 励 安井 聖
 (日本ホーリネス教団西落合キリスト教会牧師、
 本学講師)
 司 会 洛雲海(ナグネ)
 奏 楽 相川 徳孝
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 461 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 18 章 15～17 節
 (新約 P.144)
 祈 禱
 奨 励 「子どものように生きるとは」
 祈 禱
 讃美歌 461 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月19日(火)

～聖書朗読とオルガン演奏による
 メディテーション～
 奨 励 渡辺 善忠
 (日本キリスト教団巣鴨教会牧師、本学講師)
 司 会 木村 太郎
 奏 楽 渡辺 善忠
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 94 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 1 章 46～55 節
 (新約 P.101)
 祈 禱
 奨 励 「アドヴェント～クリスマスの賛歌」
 祈 禱
 讃美歌 94 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月20日(水)

全学礼拝はありません
 ～クリスマスツリー点火祭～
 メッセージ
 柳田 洋夫チャプレン
 「光は闇の中に」
 ヨハネによる福音書
 1 章 1～5 節
 〈時間〉16:40～17:10
 〈場所〉南キャンパス
 図書館棟前
 (雨天:チャペル)
 ※当日のこの他の予定は
 ちらしをご覧ください。

11月14日(木)

奨 励 村上 純子
 (心理福祉学科教授)
 司 会 木村 太郎
 奏 楽 谷口 千穂
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 285 番 1、2 節
 聖 書 詩編 139 編 1～4 節
 (旧約 P.979)
 祈 禱
 奨 励 「天のお父様ってどんな人？」
 祈 禱
 讃美歌 285 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月15日(金)

奨 励 渡辺 光
 (東京神学大学神学生)
 司 会 柳田 洋夫
 奏 楽 山田 志帆
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 121 番 1、2 節
 聖 書 マルコによる福音書
 9 章 14～24 節
 (新約 P.78)
 祈 禱
 奨 励 「できればというか」
 祈 禱
 讃美歌 121 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月21日(木)

奨 励 古谷野 亘
 (心理福祉学科特任教授)
 司 会 山口 博
 奏 楽 清水 貴子
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 301 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 12 章 35～40 節
 (新約 P.132)
 祈 禱
 奨 励 「備えて待つ」
 祈 禱
 讃美歌 301 番 3、4 節
 主の祈り
 後 奏

11月22日(金)

奨 励 田中かおる
 (日本キリスト教団安行教会牧師、本学講師)
 司 会 柳田 洋夫
 奏 楽 山田 志帆
 ◆ ◆ ◆
 前 奏
 讃美歌 二編 188 番 1、2 節
 聖 書 ルカによる福音書
 2 章 8～20 節
 (新約 P.103)
 祈 禱
 奨 励 「神から与えられる使命」
 祈 禱
 讃美歌 二編 188 番 3 節
 主の祈り
 後 奏